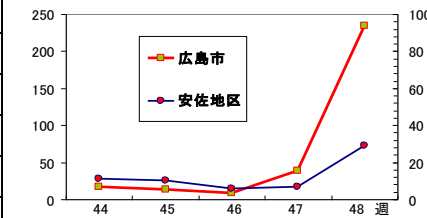


安佐医師会サーベイランス週報 第48週 平成23年11月28日(月)～平成23年12月4日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合 計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	25定点		
	対 象 人 口	68,056名	83,368名	34,646名	43,797名	57,805名	65,997名	21,582名	9,445名	1定点	384,696名		
	定点数当り人口	17,014名	16,674名	17,323名	21,899名	14,451名	13,199名	10,791名	9,445名	1定点	384,696名		
1	RSウイルス感染症	4				2	5			2	13	↑	<p>【第48週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>1. RSウイルス感染症： 5→11→13件と増加</p> <p>4. 感染性胃腸炎： 71→71→133件と増加</p> <p>20. マイコプラズマ： 17→13→24件と流行中</p> <p>○インフルエンザ情報 安佐地区：7→29件と急増 (祇園14件、沼田、高陽、可部、安古市) *28日安佐北、2日、5日に安佐南にて 学級閉鎖あり 広島市：39→234件 (西区にて流行137件)・動向調査より</p>
2	咽頭結膜熱	1				5				1	7	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	1			3	7				18	↑	
4	感染性胃腸炎	19	11	14	4	45	37	1		2	133	↑	
5	水痘	4			1	4	2				11	↓	
6	手足口病						2				2	↓	
7	伝染性紅斑					1					1	→	
8	突発性発しん	1	2		1	2					6	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ	1									1	↑	
11	流行性耳下腺炎												
12-A	インフルエンザ(A型)	14	1	5		3	5			1	29	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		6								6	↓	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)									1	1	↓	
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎	3			2	9	7			3	24	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合 計		54	21	19	8	74	65	1		10	252		



【おどことコーナー】
今年も又インフルエンザワクチンが不足している。見知らぬ人が接種希望で来院することが多くなった。当院も残量に限りがあり「かかりつけ以外はお断り」としたところ、「医者なのに患者が希望するのにどうして接種してくれないのか」と文句を言われてしまった。『予防接種はかかりつけ医で』が本来の姿なのに、たとえかかりつけの人であっても「どうぞ何事も起こりませんように」と祈る気持ちで接種しているのに、体質も体調もわからない見ず知らずの人に接種するのは大変勇気のいることである。医師と患者、信頼関係がなければトラブルの原因にもなり、恐ろしい時代だと身のすくむ今日この頃である。
可部7ロック 河野医院 河野由利先生

全医師届出義務の感染症(保健センター)

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

一言“イットコール” 安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります!
【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】